

# 議会だより

第89号

令和8年1月31日発行

## 主な内容

- 二十歳のつどいでインタビュー … P2、3
- 委員会構成 …………… P4
- 第136回定例会の結果 …………… P5～8
- 一般質問 …………… P9～17
- 第137回臨時会の結果 …………… P18

土生港からの初日の出

南あわじ市議会  
ホームページ



マチイロ



南あわじ市議会  
YouTube



<https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/gikai/>

# 二十歳のつどいでインタビュー（1月11日）

二十歳を迎えられた皆さん、心からおめでとうございます。

今日のこの瞬間のように、希望を胸に前向きに挑戦し続ける皆さんの姿は、地域の未来を明るく照らす光となります。南あわじ市は、いつも皆さんを応援しています。

二十歳のつどい



- ①お金持ちになりたい。
- ②親
- ③地元愛が強い。食べ物がおいしい。



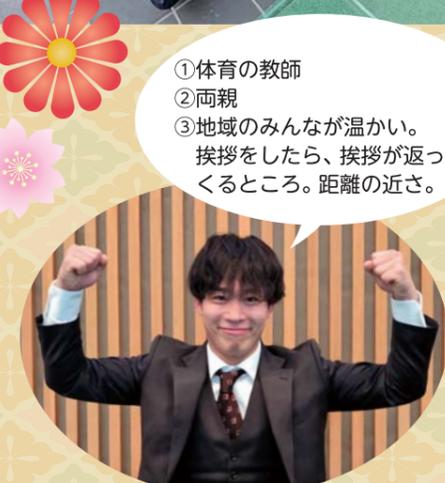
- ①幸せになる！！
- ②家族
- ③玉ねぎ、食べ物がおいしい。人とのつながりが温かい。



- ①穏やかな生活がしたい。
- ②中学生の時の恩師
- ③自然が多いところ。空気がおいしい。



- ①地元で恩返しができる人間になりたい。困っている人を助けたい。
- ②一番迷惑をかけた両親、いつも甘やかしてくれた祖母、これから恩返ししたい。
- ③自然が豊かなところ。玉ねぎみたいに噛めば噛むほど魅力あふれるところ。



- ①体育の教師
- ②両親
- ③地域みんなが温かい。挨拶をしたら、挨拶が返ってくる。距離の近さ。



- ①義肢装具士
- ②お母さん
- ③自然。おいしい物がいっぱいある。



- ①福祉関係の仕事につきたい。
- ②お母さん
- ③ゆったりできる。自然が豊か。



- ①地域に貢献、恩返しができる人間になりたい。
- ②両親、先生
- ③自然が豊か。人と人の距離が近い。都会にはない人の温かさを感じられるところ。



アンケート ①将来の夢 ②感謝を伝えたい人 ③南あわじ市の好きなところ

# 新しい委員会の構成

◎=委員長、○=副委員長。名前は写真左上から掲載。

## 議会運営委員会



久米啓右 阿部 守  
谷口博文議長 ◎印部久信 ○廣内孝次

【所掌事務】  
議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する  
条例等、議長の諮問に関する事項

## 総務文教常任委員会



熊田 司 廣内孝次 蛭子智彦 阿部 守  
原 拓生 ◎吉田良子 ○仲野加枝 齋藤 巧

【所掌事務】  
総務企画部、危機管理部、教育委員会、会計課、  
選挙管理委員会、監査委員の所管に関する事項  
及び他の常任委員会の所管に属さない事項

## 産業厚生常任委員会



久米啓右 山口勇樹 三澤大祐 山野由貴 大江幸司  
道中久美子 ◎北条志津子 ○印部久信 蔭山順子

【所掌事務】  
市民福祉部、産業建設部、農業委員会の所管に  
関する事項

## 議会広報広聴常任委員会



原 拓生 山野由貴 阿部 守  
道中久美子 ◎仲野加枝 ○北条志津子

【所掌事務】  
広報活動、広聴活動、議会広報紙、議会報告会に  
関する事項

## 議案の審査で こんな議論をしました (会期:11月28日~12月17日)

### 令和7年度一般会計補正予算(第4号)

#### ■議案内容

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ  
16億1,959万3,000円を追加。

#### ▶多面的機能支払活動支援交付金 1,200万円の追加

#### ■主な質疑

問 この時期に増額しても、地域での活用は難  
しいのではないか。

答 今回は約40組織に30万円程度の追加配分  
になる。過去にも追加配分したこともあるが、  
それぞれの地域でうまく対応できていた。  
活用に不安がある地域については、市で支  
援していく。

#### ▶大鳴門橋記念館改修工事費 1億5,000万円の追加

#### ■主な質疑

問 工事の内容と時期は。

答 大鳴門橋記念館の空調設備の改修工事であ  
る。前回の設置から約20年が経過し、不備  
が出ており、大規模な改修工事になり、令  
和8年度と令和9年度の2回に分けて工事  
を行う予定となっている。

令和8年度の工事の時期は、現場と調整  
しながら7月には完成の予定である。

空調設備は、現在、水冷式と電気式が混  
在しており、電気式に統一することで、将  
来的な管理コストを下げることにつながる。

#### ▶教育費寄附金61万4,000円の追加

#### ■主な質疑

問 ご寄附いただいた経緯と用途は。

答 明治安田生命保険相互会社から市の取組に  
役立ててほしいとご寄附いただいたもの。  
用途については、湊小学校の読書環境整  
備として、木製回転書架、絵本の整理棚や  
ベンチの購入などに活用させていただく。

#### ■議決結果

賛成多数で原案可決。



## 定例会や委員会って、どんなことをしているの？

右のQRコードをスマートフォンやタブレット等で読み取ると  
視聴できます。



温浴施設条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

昨今の人件費、光熱水費及び仕入れ材等の高騰によりゆとりっく・さんゆ〜館・ゆーぶるの維持管理コストが増加していることから、安定した施設運営を図るために使用料の改定を行うもの。

■主な質疑

問 今後の収支計画の見通しは。

答 利用料金を上限額の1,000円とした場合、黒字となるが急激な値上げを避けるため、一旦750円で運用し、収支状況や利用者の反応等に対応しながら、現在の利用者数を確保していく。

問 料金改定にあたり、どのようなサービスや利用者を増やす対策を考えているのか。

答 衛生管理と接客サービスの向上はもとより、単にお風呂に入って帰るだけの場所から、健康づくりやフレイル予防など、誰もが気軽に立ち寄りたくなる集いの場として活用していく。

公共施設再編検討委員会(温浴施設部会)において、外部からのアドバイザーからは、市民や観光客に対して温泉水を利用していることの更なるPR拡大を、2名の公募委員からはこれまでの施設運営についての意見もあり、今後指定管理者へ改善を求めている。

問 設備等の老朽化を見据え、今後の施設のあり方は。

答 公共施設再編検討委員会においては、たくさんの方が利用している中、施設をどういった形で維持していくのか、3施設の設備関連に多額の改修費用が必要となる中、施設の集約も考えてはどうかとの意見もあった。今後どこまで資金投入すべきかの判断もあるが、現状において閉鎖は考えていない。

■討論

反対 吉田 良子 議員

討論要旨

大人当日券630円を当面750円に値上げ。小人、高齢者、障がい者も同様に値上げ。物価高騰の折、ゆとりっく・さんゆ〜館の年会費の値上げは年金支給額が十分に増えない中大きな負担になる。サービス向上が必要である。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



▲ゆとりっく



▲さんゆ〜館



▲ゆーぶる

特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定

■議案内容

令和8年4月1日から本市を含む事業者が乳児等通園支援事業を実施するための運営に関する基準を、子ども子育て支援法の規定に基づき制定するもので、国の特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を市の基準として定めるもの。

■主な質疑

問 保護者の都合により、急な預かりなどの対応は可能か。

答 基本は2日前までに申請が必要であるが、職員の出勤状況や定員に空きがあり、預かりが可能であるなど、状況に応じて柔軟に対応していく。

問 対象児童は生後6か月から3歳までとのことであるが、ミルクが必要な乳児への対応は。

答 現在の施設的环境では食事の提供はできないが、保護者が持参したミルクについては調乳することはできる。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



公の施設の指定管理者の指定期間の変更(中央リサイクルセンター)

■議案内容

指定管理者である南あわじ市シルバー人材センターの指定期間を令和9年3月31日までから令和8年3月31日までに変更する。

■主な質疑

問 指定期間を1年間短縮し、市直営となるが、人員体制は確保できているのか。

答 正規職員を2、3名配置し、不足部分はシルバー人材センターの会員に意向を確認し、希望者については引き続き勤務していただく予定である。

また、設備関連に精通している者も必要であり、1名はやまなみ苑で勤務している職員を、他に4月早々にフォークリフト等の資格取得の講習を受講してもらう。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



▲中央リサイクルセンター

人事案件 [敬称略]

■人権擁護委員候補者の推薦

適任	榎本 俊彦
適任	芝 壽郎
任期	令和8年4月1日～ 令和11年3月31日

議決結果

■全議員賛成の議案

提出者	議案名	議決結果	
市長	一般会計補正予算（第4号）	原案可決	
市長	国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	
市長	令和7年度補正予算	後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	
市長		介護保険特別会計補正予算（第2号）	
市長		産業廃棄物最終処分事業特別会計補正予算（第1号）	
市長		広田財産区特別会計補正予算（第1号）	
市長		福良財産区特別会計補正予算（第1号）	
市長		北阿万財産区特別会計補正予算（第1号）	
市長		沼島財産区特別会計補正予算（第1号）	
市長		下水道事業会計補正予算（第1号）	
市長		職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長		一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	吹上浜野外教育センター条例を廃止する条例制定	原案可決	
市長	住民基本台帳カード利用条例を廃止する条例制定	原案可決	
市長	手数料条例の一部を改正する条例制定	原案可決	
市長	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定	原案可決	
市長	財産の譲与（吹上浜野外教育センター）	原案可決	
市長	公の施設の指定管理者の指定期間の変更（中央リサイクルセンター）	原案可決	
市長	公の施設の指定管理者の指定期間の変更（浮体式多目的公園）	原案可決	
市長	字の区域の変更（倭文土井、湊、津井、阿那賀、神代国衛地区）	原案可決	
市長	市道路線の認定	原案可決	
市長	人権擁護委員候補者の推薦	適任	
市長	人権擁護委員候補者の推薦	適任	

■賛否の分かれた議案

議長（谷口博文）は表決に加わらない。（○は賛成、×は反対、※は退席）

提出者	議案名	議決結果	久米啓右	蔭山順子	吉田良子	大江幸司	蛭子智彦	熊田由貴	山野大祐	三澤加枝	仲野久美子	道中孝次	廣内志津子	北条志巧	齋藤勇樹	山口拓生	原部久信	印部守	阿部	
市長	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	温浴施設条例の一部を改正する条例制定	原案可決	○	○	×	○	○	○	※	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	サンライズ淡路条例の一部を改正する条例制定	原案可決	○	○	×	○	○	○	※	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

市政を問う

～より良い南あわじ市へ～

12月8日～11日の4日間にわたって、議員17人が一般質問を行いました。

QRコードからアクセス！

スマートフォンやタブレット等で質問議員のQRコードを読み取ると、さんさんネットで放送した「一般質問」の録画映像をご覧いただけます。

※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



子ども医療費の所得制限撤廃

心和の会 蛭子 智彦 議員



問 子ども医療費の無料化、所得制限の撤廃は。

答 所得制限の撤廃はできないが、所得制限額の見直しは検討を進める。

問 撤廃にならないが、所得制限額の引き上げに期待する。

答 適切な時期を見極め引き続き検討していく。

問 貸し出し用の箱罫を増やしてほしい。

答 狩猟者の負担が少なく

済むよう検討を進める。

複列小女子トイレの洋式化

問 複列小学校の屋外トイレ、男子用には洋式があるが女子用には無い。女子が男子用を使うという異常事態、どう思っているか。

答 できるだけ、速やかに対応したい。

問 西淡中学校の屋外男子小便トイレが5基中、4基が使えない。この改善は？

答 指示も出ささせていただいている。速やかに対応したい。

跡地利用の協議

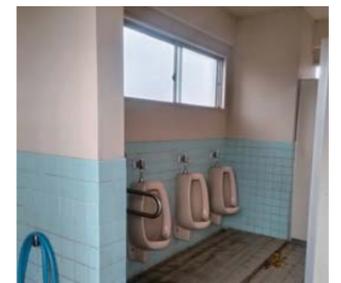
問 神戸大学大学院海事科学研究科海洋実習施設跡地の活用について、地域の地元協議を立ち上げていただきたい。

答 対応についての協議は速やかに開催したい。

キャンプの実施

問 慶野松原でのキャンプやバーベキューの実施はどうか。

答 どんな方法、ルールづくりが可能か、協議を続ける。





### 誰もが安心して暮らし続けられるまちづくりに向けて

誠道クラブ 山口 勇樹 議員



#### 住宅施策と空き家対策について

- 問** 人口の社会増減は。
- 答** 1年で143人が減少している。
- 問** 外国人労働者の増減は。
- 答** 毎年約80人増加している。
- 問** 第2次空家等対策計画の進捗は。
- 答** 空き家の発生予防に重点的に取り組んでおり、特に定住促進空き家活用支援事業は、令和6年に24件、令和7年に22件と多くの方にご利用いただいている。

**問** 市のセーフティネット住宅の整備についての考えは。

**答** 制度の改正がどういふようになるか、実態を踏まえて、何ができるか引き続き考えていきたい。

#### 物価高騰対策について

- 問** 本市の物価高騰対策の方向性は。
- 答** 緊急性の高い事業などに時期を逸することなく補正予算を提案する。
- 問** 賃金格差による介護・福祉人材の流出の課題への対応は。

**答** 県の市長会等を通じて、引き続き国及び県に対して、しっかりと要望を継続していく。

#### 三原庁舎跡地の公園整備について

- 問** 公園の開園予定は。
- 答** 令和8年4月中を目標としている。
- 問** 遊具の安全性と点検は。
- 答** 国土交通省の基準に準拠した遊具を選定した。設置後は、定期的な点検を行う。



▲三原庁舎跡地



### 沼島地区海上貨物輸送、部活動の地域展開に進展あり！

誠道クラブ 阿部 守 議員



#### 議員定数の適正化に向けて！

- 問** 投票率向上に向けての取組は。
- 答** 選挙時啓発に加え、常時啓発や利便性向上に取り組む。
- 問** 議員定数の適正化に向けて資料やデータ整理に協力する気持ちはあるか。
- 答** 依頼があれば協力する。

#### 沼島地区海上貨物等の輸送船 令和10年度中造船完了予定！

- 問** 現状と課題は。
- 答** 自治会や漁協と協議中。船舶は行政で調達。今後は船の規模と運営組織の体制づく

りが課題。  
**問** 今後のタイムスケジュールは。

**答** 令和10年度中には造船完了予定。11年春に運行予定。

#### 部活動の地域展開に新展開！ 拠点校制度導入へ

- 問** 地域展開担当の課とコーディネーターの配置は。
- 答** ミナ・カツ担当部署を設置。実績のある調整・連携できる人物を配置する。
- 問** 地域展開で一番大事な意見は何か。
- 答** 児童生徒の意見が一番重

視されるべき。

- 問** 前回提案した拠点校制度の導入については。
- 答** 令和8年度新入生より要綱案を作成し進めている。
- 問** 子どもや保護者など現場の意見を含めて南あわじ市独自の拠点校制度の検討を。
- 答** 検討する。



▲現在も沼島島民の生活を支えている正栄丸



### 農業の振興について

心和の会 久米 啓右 議員



- 問** 11月28日に発表された農業センサスより、全国では農業経営体（農家）が減少し法人経営体は増加している。1経営体当たり耕作面積は増加している。南あわじ市においても農家が減り、1軒当たりの耕作面積が増えている。企業、団体の経営体の面積の増加がみられる。農業センサスは市の農業のPDCAを回す基礎資料になる。農業振興による経済効果は？

**答** 次年度への農業機械の投資や資材の購入が増え、関連業者への経済波及があると考ええる。さらに、農業経営規模の拡大につながり雇用が増加し市内への移住・定住などの面にも経済効果が見込めると考える。  
また、農業者家族の消費力が高まり、食品や生活用品、飲食店を含むサービス業などの地域内消費が増え、それに伴い地元の商店やサービス業の売上げも増加するものと予想される。

**問** 地域計画の現状は？

- 答** 71地区が完成している。現在もアンケート実施、協議の場を続けている。
- 問** 「ロゴフォーム」でアンケートを取ることを提案してはどうか？
- 答** 分かりやすい方法で進めたいと考えている。



農業振興と地域計画



### 避難ルートの見える化と実効性について

誠道クラブ 原 拓生 議員



- 問** 津波や土砂災害時に、市民が実際に「どの道を通って逃げるのか」が十分にわかる避難体制になっているのか。
- 答** 市の補助金を活用して整備した避難路は把握しているが、地域ごとに定めている避難ルートまでは把握できていない。
- 問** 避難経路を市民に分かりやすく示す取組は行われているのか。
- 答** 避難場所までの距離表示や、夜間・停電時でも確認できる蓄光式誘導表示を設置し、

防災訓練での確認を行っている。  
**問** 高齢者や支援が必要な人にとって、避難が困難な場所への対応は十分か。

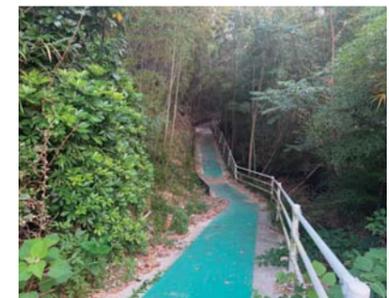
**答** 手すり設置やカラー舗装、拡幅など、地域の実状に応じた避難路整備を補助金で支援している。

**問** 担い手不足の地域で、避難路の維持管理は継続できるのか。

**答** 資機材購入や防災訓練に係る費用への補助を活用し、負担軽減を図っている。

**問** 避難ルートマップや個別避難計画の現状と課題は。

- 答** 地区別避難ルートマップの作成状況は市として確認できておらず、地域主体の取組が中心。個別避難計画は、個人情報や同意の問題などから進みにくい状況であり、引き続き啓発していく。



▲福良避難路



### 暮らしを支える物価高騰対策を

日本共産党 吉田 良子 議員



**問** 国から市への重点支援地方交付金の活用について、プレミアム付商品券、現金給付などだが、プレミアム付商品券の場合、お金が一度に払えないため買えないとの声がある。非課税世帯、高齢者世帯、中間層より低い方に対して手厚い支援が必要ではないか。

**答** できるだけ早い時期に考えていきたい。

**問** 小学生の給食費が保護者の負担にならない方策を。

**答** 不透明な部分が多い、今後検討していく。

**問** 中学校での無償化はどうか。

**答** 現段階では回答できない。

**問** 保育所等の給食費の負担軽減は。

**答** 検討していく。

**問** 交付金を活用し、障がい者、介護施設などへの支援は。

**答** 当然議論の対象になる。

**問** 農水産業、商店、酪農家などへの支援策は。

**答** 検討の中に入るが確定的ではない。

**問** 最低賃金上がる中で中小企業、個人事業主への支援は。

**答** 引き続き検討を継続していきたい。

### 子ども医療費の所得制限の撤廃を

**問** 淡路市は、学校給食費の無償化、子ども医療費の所得制限撤廃だが、所得基準の見直しでいいのか。

**答** 検討の結果、所得基準の見直し。

**問** 母子家庭等の医療費助成の拡大は。

**答** 考えていない。



### 辰美地区の道路状況について

誠道クラブ 齋藤 巧 議員



**問** 狭い道路の拡幅道路改良はできないか。

**答** 県道であり県予算の中でひょうごインフラ整備プログラムが策定され整備される。当該箇所についてはプログラム欄外であり、まずは位置づけを目指す。

**問** 津井地区にカリコリゾートやグランピング施設ができて、土日に交通量が多い。対策を考えているか。

**答** 交通安全上の懸念は把握している。津井地区からも県へ要望しており、速度を落と

させる路面標示や注意喚起の看板を設置。今後も市は、県に即効性のある対策に取り組んでもらうようお願いする。

**問** カーブ箇所の路面へ凸凹をつける対策はできないか。

**答** タイヤが乗ると結構音がする。住居がある所では採用しにくい。高価なものなので費用対効果等を考えると注意を促す方が望ましい。

**問** 津井橋から宮橋の拡幅工事の進捗状況は。

**答** 令和6年度に地形測量。今年度、設計と用地測量を実

施し、用地買収の範囲を決定して地権者の方々と立会い予定。

その他、津井幼稚園の現況や、らん・らんバスの無償化、海業について質問をした。



▲津井地区のカーブ



### 漁業資源の減少に対する認識と対策

誠道クラブ 三澤 大祐 議員



**問** 漁獲量の変動は？

**答** 昨年度は2,080トンで過去2番目に少ない。アジ・サバ、カレイ、イカ・タコが減り、温暖化に強いブリ・ハマチは増、シラスは横ばい。海水温上昇で生息域が変化している。

**問** 養殖への影響は？

**答** 顕著な影響はないが、ワカメ・ノリの沖出し時期が10月から11、12月に遅れている。

**森林と海の関係と森林整備について**

**問** 山と海の栄養は？

**答** ダム等で土砂・栄養塩が

海へ流れにくく、砂浜減や底質悪化。改善するために浚渫土を活用した養浜試験を実施。

**問** 山林整備は？

**答** 沼島で治山、本土は地元



からの申請はなく未実施である。森林1万2,678ha、8,779haを組合委託するが、林業者不在・採算難・境界不明が課題。獣害は柵補助や免許取得促進事業支援、わな貸出を実施。山裾を刈る共生林整備（生子地区等）は来年度整備予定。



### 次世代につなぐ、倭文中学校跡地利活用と安全・安心

誠道クラブ 山野 由貴 議員



**倭文中学校跡地の利活用について**

**問** 現況は。

**答** 子どもの屋内遊び場施設として検討を進めており、市民参加型ワークショップを開催中。

**問** 完成予定時期は。

**答** 令和10～11年にかけて開業を目指す。

**問** 管理運営の主体は。

**答** 市の直営か指定管理かを検討中。

**問** 進行状況の市民への情報共有は。

**答** 市ホームページで発信し、透明性と進捗の可視化に努める。

**南あわじ市公式LINEの登録促進および情報発信について**

**問** 登録者数の拡大に向けた取組は。

**答** 利便性の向上を図るために機能の拡充に取り組む。

**問** 災害時におけるLINEによる情報発信の有効性は。

**答** 防災に特化したメニューを設け、必要な情報にいつでもアクセスできる環境を整えている。

### 安全・安心のまちづくりに

**ついて**

**問** 防犯カメラ設置数は。

**答** 設置中を含め計138台。

**問** 神道ふれあい公園への設置予定は。

**答** 必要に応じて設置を検討する。

**問** 大鳴門橋の自転車道通行開始に向けて、淡路3市の広域交通安全対策は検討しているか。

**答** 啓発の在り方を研究していく。



▲旧倭文中学校



### 灘黒岩水仙郷について

ゆづらはクラブ 道中久美子 議員



**問** 園路で落石があったが開園への影響は。

**答** 落石対策を講じ、園路左側を通行止めとし、右側園路を無料開放して開園する予定。

**問** 水仙の維持管理は。

**答** 市内外から球根を募集し植え付けを行うとともに、鹿対策を行い球根の維持管理に努めている。

**問** 今後の取組は。

**答** 「淡路うず助」とのコラボ企画や、ジャパンコーヒーフェスティバルの開催を予定している。

**災害時の聴覚障害者支援について**

**問** 災害情報の伝達手段は。

**答** 防災無線、市公式LINE、ホームページ等により情報発信を行っている。

**問** 指定避難所での配慮は。

**答** 筆談セットを備蓄している。

**問** 福祉避難所の受入体制は。

**答** 7施設で365人の受入れが可能。

**沼島の避難体制について**

**問** 津波発生時の避難対応は。

**答** 津波を伴う地震が発生し

た場合、沼島小学校の校舎2階以上または近隣の高台へ避難する。

**ケーブルテレビ放送の字幕対応について**

**問** 現状と今後の対応は。

**答** 現在は対応できていない。今後は文字テロップを活用して伝わる放送番組を心がけていく。

**問** 誰にとっても優しい番組づくりを引き続き進めていただきたい。



▲灘黒岩水仙郷



### らん・らんバスのラストワンマイルの課題をどう考える！

心和の会 蔭山 順子 議員



**問** 業務委託料、運賃収入は。

**答** 令和6年度実績で業務委託料が1億4,400万円。運賃収入は1,100万円。

**問** 差引1億3,300万円の南あわじ市負担の財源は。

**答** 国8割、県と市が残り2割を折半。

**問** ラストワンマイルの課題をどのように考えているか。

**答** 今後さらなる人口減少や高齢化、集落の点在化が進むと予測される状況下で、重要性が増してくると認識している。

**問** 利用者の少ない路線をデマンドタクシーにするとか、福祉施策のようにタクシー運賃の一部負担、回数券の配布等、導入にあたって検討されたのか。

**答** 南あわじ市の移動ニーズにどのように対応できるのか、協議してみたい。

**陸の港西淡の施設整備について**

**問** 駐車場の舗装、街灯、案内看板等の今後の改修計画は。

**答** 令和12年度を目途に実施したい。

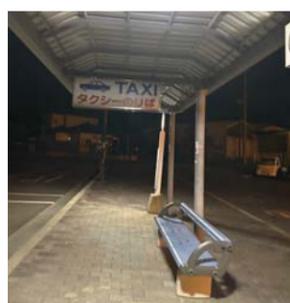
**問** 駐車場の有料化は。

**答** 整備時の地元との協議で現時点での有料化の考えは無い。

**問** 大鳴門橋自転車道開通後のレンタサイクルの提供は。

**答** 引き続き機能を持たせていく。

他に、友好都市・市町、阿万を流れる本庄川・塩屋川の維持管理について質問した。



▲夜間時の陸の港西淡



### こども医療費助成制度の所得制限撤廃について

志 仲野 加枝 議員



**問** 9月の定例会で所得制限の撤廃を要望したが、どのような検討をしたか。

**答** 所得制限の撤廃はせず、所得制限額の引き上げ等を検討する。

**問** 所得制限額の見直しは大きな前進だと思うが、最終的なゴールは所得制限の撤廃にある。社会状況や子育て世代の経済実態に合う所得制限額の設定を要望する。

**地域の担い手づくり事業補助金について**

**問** 市内各地で、この補助事

業を受けて地域活性化の様々なイベントが行われており、とても実りのある事業だと実感している。今年度が補助事業の最終年度となるが、継続はされるのか。

**答** 3年限定の県補助金で実施していた。市単独の予算でどのような仕組み、やり方が適当か、検討しているところだ。

**小中学校教育について**

**問** 家庭や地域社会の中で、学校と連携して子どもたちの学力をサポートすべきと考え

る。タブレットの活用について家庭との連携を提案したい。

**答** タブレットを使った学びを家庭で支えてもらうため、保護者向けに学習ソフトの見方の周知やタブレットの活用について保護者との連携を進めていきたい。



### 物価対策への取組は

南あわじ市公明党 熊田 司 議員



**問** 今回の物価対策における生活者支援について、どのように取り組むのか。

**答** 政府から5つの推奨メニューが提示されている。当市の実状を踏まえ、市内で早急に取りまとめを行っていききたい。

**問** プレミアム付商品券は大変効果があったと言われたが、プレミアム率を上げることも考えているか。

**答** 現在プレミアム率25%でやっているが、プレミアム率を上げるのか、発行部数を増

やすのかも含めて今後検討していく。

**教育環境の充実を望む**

**問** 市内の全小中学校にサポートルームの開設を望むが、市の考えは。

**答** 令和8年には全中学校にサポートルームを設置したい。小学校への設置については、中学校と同じようにモデル校を設置し、成果や課題を踏まえて検討したい。

**イングランドの丘の整備を**

**問** イングランドの丘の喫緊の課題はリニューアルと考え

る。入場者数の増加に向けた市の取組は。

**答** リニューアルが今後の課題と考えている。市長も県へ働きかけていただき、兵庫県知事も話の中に入ってきていただいている。リニューアルの働きかけと今やるべきことをやって、40万人の入場者を目指し、動いている。



▲イングランドの丘の整備を



### 道路整備について

絆 廣内 孝次 議員



問 道路の白線の補修は。

答 定期点検、現地の状況、警察の意見等を踏まえ予算の中で優先順位をつけ修繕をしている。

問 舗装の一部全面補修を部分補修に変えれば白線の費用ぐらい出てくと思うが、優先度を考えて計画することを要望する。

#### 観光振興について

問 おのころ橋の欄干の塗装がはげているが塗り替えは。

答 必要性はない。

問 市の姿勢が問われるので

検討すべき。

#### 若人の広場公園の来訪者は

答 6年度13,574人。

問 戦争遺品等を展示する考えは。

答 ない。

問 観光資源として活用することを要望する。

#### 灘の黒岩水仙郷4月から現在までの来訪者は

答 4,600人。

問 通年営業で屋上テラス、駐車場でイベントをすると言っていたが。

答 6月に花植えイベントで

15人、8月 粘土でロールケーキ5人、9月 ロングライド300人。

問 イベントはされていない。園内の階段に兵庫県まちづくり条例による低い手すりがついていないが補修は。

答 進める。

問 シャワー室の使用は。

答 11回。

問 道路、若人の広場、水仙郷等の問題に取り組むことを要望する。



▲幡多山線上幡多交差点白線の状況



### より良いまちづくりを

絆 北条志津子 議員



#### 選挙投票率向上に向けて

問 現在の自治会数は。

答 202ある。

問 ポスター掲示数は。

答 30投票区で234か所。

問 投票所の集約は。

答 選挙管理委員会が主導して投票区再編は考えていない。地区自治会から要望、相談がある場合は設置基準範囲内で検討する。

問 投票率向上の対策は。

答 広報、チラシ、音声告知放送など。投票所への移動支援制度、不在者投票制度など

知らせている。研究しながら取り組む。

問 投票済証明書は声かけしなれば受け取れないのか、仕組みは。

答 各自自治体の選挙管理委員会の判断に委ねられている。投票所内に表示、見えるところに置くなど検討したい。

問 デザインを学生や市民からの募集は。

答 手に取ってもらえるような証明書の作成を研究していく。

#### 継続的なつながりで活力を

問 同窓会応援事業補助金の

予算額は。

答 令和7年度は400万円で措置。

問 年間の利用団体数は。

答 令和5年度68件、令和6年度86件。

問 PR、ふるさと納税への依頼は。

答 ふるさと納税・移住・定住・公式LINEチラシを渡している。

問 継続の予定は。

答 継続を考えている。



### 下水道事業について

大志の会 大江 幸司 議員



問 現状と今後の方向性について伺う。下水道普及率と農集、漁集の集落排水設備含む整備状況は。

答 令和6年度の決算では90.5%となっている。

問 下水道が完成しているのに排水設備につないでいないのは。

答 16%程度が未接続となっている。

問 更新・耐震対策に係る長期的な財政見通しをどのように立てるのか。また、計画的な更新を進めるために優先順

位をどのように行うのか。

答 施設の老朽化は年々進んでいる。これについては、下水処理場の中の施設によって、それぞれ耐用年数が異なるが、特に水処理関係の機械については、電気設備、機械設備とも、耐用年数が非常に短く10年から20年である。

緊急に修繕する必要があるものは随時行うが、今後、持続可能な下水道事業の経営という観点から、耐用年数等で更新時期が想定できる設備・機械については、各機器の調

査・点検評価を反映した下水道施設のストックマネジメント計画、いわゆる長寿命化計画を策定し、国の交付金事業を活用している。今後も引き続き計画的に行う。



▲松帆・湊浄化センター



### 火災について

誠道クラブ 印部 久信 議員



問 火災についての見解は。

答 財産を奪い命まで奪う重大災害であり、社会基盤や経済活動にも甚大な影響を及ぼす。市民の安全確保が責務。

問 令和6年の全国の火災の状況は。

答 火災件数は37,141件。

問 原因は。

答 たばこ、焚火、コンロ、電気機器、放火の順。

問 野焼からその他火災になる状況は。

答 その他火災のほとんどが火の不始末。

問 火災により自宅が焼失。被災家族の住宅は。

答 災害や家屋火災の場合、市営住宅4戸を確保している。罹災証明書提出により3か月家賃減免。

問 がれきの処理は。

答 処理費用については市が所管する施設で処理するものに限り処理手数料を免除。

問 市の消防団員数は。

答 条例定数2,190人。実数は2,118人。

問 自営業の団員が年々減っている現状は。

答 256人で約12%。合併当初から3%減少。

問 事業者に対して協力体制は。

答 消防団協力事業所として認定し、表示証を交付している。協力してくれている事業所に敬意と感謝を伝えている。

問 消防車が入りにくいところはシミュレーションされているか。

答 地元消防団で常に点検している山林火災、住宅火災、密集地を想定した訓練も実施している。



議案の審査で こんな議論をしました（会期：12月22日～24日）

令和7年度一般会計補正予算（第5号）

■議案内容

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2,170万円を追加。

▶物価高対応子育て応援手当事業費補助金1億2,000万円の追加

■主な質疑

問 支給対象者数および支給額は。

答 支給対象者数は、令和7年9月30日時点の児童手当受給対象児童5,900人と、令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生する新生児100人の合計6,000人を見込んでいる。支給額は一人2万円で、総額1億2,000万円になる。

問 いつ支給されるのか。

答 児童手当の支給に合わせて2月10日に振り込む。

また、新生児や転入者は出生届や転入届の手続きの際に申請してもらい、2月27日以降に随時、支給する。

問 繰越明許費補正に620万円が上がっている理由は。

答 振込口座の変更や新生児の支給申請手続きが令和8年度に行われる可能性があるため、約5%にあたる300人分の支給額600万円と事務費20万円を計上している。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



議決結果

■全議員賛成の議案

提出者	議案名	議決結果
市長	令和7年度補正予算（第5号）	原案可決

一部事務組合などの議会報告

■南あわじ市・洲本市小中学校組合

▼第4回定例会〈11月27日〉

議長に廣内孝次議員を選出。

令和6年度一般会計歳入歳出決算を認定。

木元寿夫議員（洲本市）、間森和生議員（洲本市）が一般質問を行った。

■淡路広域水道企業団

▼第4回臨時会〈12月18日〉

議長に谷口博文議員を選出。

職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例制定、事業会計補正予算（第2号）を可決。

監査委員に吉田良子議員の選任に同意。

■淡路広域行政事務組合

▼第4回臨時会〈12月18日〉

副議長に阿部守議員を選出。

職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定を可決。

■淡路広域消防事務組合

▼第4回臨時会〈12月18日〉

職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定、一般会計補正予算（第1号）を可決。

■洲本市・南あわじ市衛生事務組合

▼第2回定例会〈12月26日〉

副議長に山口勇樹議員を選出。

職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定などを可決。

令和6年度一般会計歳入歳出決算を認定。

令和7年度（4月～11月分）政務活動費実績報告

▶創世クラブ、大志と市民の会、ゆづるはクラブ、つなぐ、志による合同調査

愛媛県四国中央市



高知県安芸市



高知県須崎市



高血圧ゼロのしこちゅ～まちづくりプロジェクト、農福連携研究会の取組、DX改革について調査を行った。（令和7年4月30日～5月2日）

▶創世クラブ、大志と市民の会、ゆづるはクラブ、南あわじ市公明党、つなぐ、志による合同調査

岡山県岡山市  
(株)おもり農園



山口県防府市



山口県周防大島町



農福連携の取組、議決事件に該当しない契約及び財産の処分に関する条例、町営なぎさ水族館の運営について調査を行った。（令和7年8月7日、8日）

▶市民連合クラブ、誠道クラブ、絆による合同調査

大阪・関西万博



「淡路瓦」の振興と活用状況及び観光・交流の波及効果について調査を行った。（令和7年5月25日）



政務活動費って何？

議会の活性化と政策立案能力を充実させるため、議員の調査研究などの活動に必要な費用を交付しています。

南あわじ市では、議員1人当たり年間15万円（1カ月当たり12,500円）を交付しています。

詳しくは、市ホームページに掲載しています。



令和7年度 政務活動費収支状況一覧表（令和7年4月から11月）

（単位：円）

会派名 (人数)	交付額	執行額									返納額
		調査研究費	研修費	広報広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費	計	
創世クラブ (3人)	300,000	278,893	0	0	0	0	0	0	2,294	281,187	18,813
大志と市民の会 (3人)	300,000	287,096	15,000	0	0	0	0	0	0	302,096	0
誠道クラブ (2人)	200,000	43,130	0	0	0	0	0	0	0	43,130	156,870
ゆづるはクラブ (2人)	200,000	231,337	0	0	0	0	0	0	0	231,337	0
絆 (2人)	200,000	43,130	0	0	0	0	0	30,085	13,684	86,899	113,101
市民連合クラブ (2人)	200,000	43,130	0	0	0	0	0	0	0	43,130	156,870
南あわじ市公明党 (1人)	100,000	57,818	0	0	0	0	0	0	0	57,818	42,182
日本共産党 (1人)	100,000	0	2,800	0	0	0	0	27,060	3,939	33,799	66,201
つなぐ (1人)	100,000	105,407	0	0	0	0	0	0	0	105,407	0
志 (1人)	100,000	115,668	0	0	0	0	0	0	0	115,668	0
計	1,800,000	1,205,609	17,800	0	0	0	0	57,145	19,917	1,300,471	554,037

# 議会を傍聴しませんか

だれでも自由に  
見たり、聴いたりできるんです



## 第139回 南あわじ市議会定例会日程 (3月)

◆開会はずべて午前10時～

	会議日	会議内容 (予定)
第1日 第2日	2月24日(火) 2月25日(水)	1. 令和8年度施政方針表明 2. 令和8年度一般会計、特別会計、公営企業会計予算上程 3. 条例案上程 4. 令和7年度一般会計、特別会計補正予算上程 5. その他の案件上程
第3日 第4日	3月4日(水) 3月5日(木)	1. 一般質問 (代表・個人)
第5日	3月9日(月)	1. 一般質問 (代表・個人) 2. 追加議案上程
予備日	3月10日(火)	
第6日	3月25日(水)	1. 付託案件委員会審査報告、表決 2. 追加議案上程、表決
委員会	3月18日(水)	総務文教常任委員会 (付託案件の審査)
	3月19日(木)	産業厚生常任委員会 (付託案件の審査)

## 第138回 南あわじ市議会臨時会日程 (1月)

	日時	会議内容 (予定)
第1日	1月29日(木) 午前10時	1. 議案上程
第2日	2月3日(火) 午前10時	1. 付託案件委員会審査報告、表決
委員会	1月29日(木) 本会議終了後	総務文教常任委員会 (付託案件の審査)

## 2月の委員会等日程

委員会	日時	場所	内容
議会運営委員会	2月17日(火) 午前10時	委員会室	3月定例会について
総務文教常任委員会	2月9日(月) 午前10時	委員会室	所管事務調査、事業評価
産業厚生常任委員会	2月16日(月) 午前10時	委員会室	所管事務調査、事業評価
議会広報広聴常任委員会	2月24日(火) 本会議終了後	委員会室	議会だよりの編集等

※ 令和8年度予算の予算審査特別委員会は、3月11日(水)・12日(木)・16日(月)・17日(火)に行う予定です。

## 編集後記

新年を迎え、皆様いかがお過ごしでしょうか。  
午年は、明るく活発で行動力にあふれ、決断力と実行力のある年とされています。新たな議員も加わり、議会も希望に向かって力強くスタートしました。

議会広報広聴常任委員会では、情報をお伝えすることと、ご意見を丁寧にお聞きすることの両方を大切に、「見える議会、伝わる議会」を目指してまいります。

皆様にとって、何事も「うま」くいく笑顔あふれる一年になりますように。心からの願いを込めて。  
(仲野)

## 議会広報広聴常任委員会

仲野 加枝  
北条志津子  
山野 由貴  
道中久美子  
原 拓生  
阿部 守